

**令和元年度第1回
所沢市青少年問題協議会**

会 議 録

令和元年5月30日

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度 第1回所沢市青少年問題協議会
開 催 日 時	令和元年5月30日(木) 午前10時30分から正午
開 催 場 所	市役所8階大会議室
出 席 者 の 氏 名	別添名簿のとおり
欠 席 者 の 氏 名	別添名簿のとおり
説明者の職・氏名	
議 題	(1) 優良青少年及び青少年健全育成成功労表彰について (2) 「三つ葉の提言をすすめる市民の会」活動報告 (3) 情報交換
会 議 資 料	① 次第 ② 所沢市青少年問題協議会委員名簿(資料1) ③ 所沢市青少年問題協議会会長表彰候補一覧表(資料2) ④ 優良青少年等の表彰規程及び選考基準(資料3) ⑤ 所沢市青少年問題協議会条例(資料4) ⑥ 三つ葉の提言冊子(資料5) ⑦ 「三つ葉の提言をすすめる市民の会」活動報告書(資料6)
担 当 部 課 名	こども未来部 本田部長、町田次長 青少年課 森田課長、鳥飼主査、三辻主査、林主事 (事務局) こども未来部青少年課 電話 04(2998) 9103

様式第 2 号

発 言 者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>市長から出席した次の委員 18 人に委嘱状を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募委員 堀順子 ・公募委員 西潟潔 ・公募委員 秋田きよみ ・公募委員 長嶋ふじ江 ・公募委員 矢板直子 ・所沢市社会福祉協議会会長 本橋栄三 ・所沢市 PTA 連合会会長 安田義広 ・所沢市社会教育委員会議長 田部真一 ・所沢市子ども会育成会連絡協議会会長 並木邦男 ・所沢市スポーツ少年団本部長 須澤一男 ・所沢市連合婦人会会長 小松扶美子 ・所沢市青少年育成推進員協議会会長 渡辺昭子 ・所沢地区更生保護女性会会長 青木照子 ・知識経験者（秋草学園短期大学） 土屋由 ・所沢警察署長 近藤佑一 ・埼玉県立所沢中央高等学校校長 佐々木律 ・所沢市立所沢中学校校長 岩間健一 ・所沢市教育委員会教育長 内藤隆行
議長	<p>3 会長あいさつ 藤本正人市長よりあいさつ</p> <p>青少年問題協議会設置条例第 6 条第 2 項により会長が議長を務める。</p> <p>4 副会長選出</p> <p>議事に入る前に、副会長の選出を行う。本協議会条例第 3 条第 3 項に基づき委員の互選により、須澤委員が副会長を務めることとなる。</p> <p>また、事務局から会議の公開・非公開、会議録の作成方法、発言者名の記載方法、</p>

	<p>署名者の決定を求め、会議形式については、以下のように決定した。</p> <p>会議の公開・非公開について、個人情報を取り扱う議事（１）は非公開、議事（２）（３）は公開、会議録は要約方式、発言者名は『委員』で統一、署名者は会長とする。</p> <p>5 議事</p> <p>（１）所沢市優良青少年及び青少年健全育成功労表彰について （非公開のため白抜きにしています）</p>
議長	議事（２）に入る前に傍聴人の確認をお願いします。
事務局	傍聴人、３人と報告する。
議長	傍聴人及び「三つ葉の提言をすすめる市民の会」の入室を許可する。 （傍聴者及び「三つ葉の提言をすすめる市民の会」の入室）
議長	（２）「三つ葉の提言をすすめる市民の会」活動報告について 事務局より「三つ葉の提言」及び「三つ葉の提言をすすめる市民の会」の概要について説明を求める。
事務局	資料５「三つ葉の提言」冊子を基に、提言の内容と「三つ葉の提言をすすめる市民の会」について、概要を説明する。
議長	「三つ葉の提言をすすめる市民の会」より、活動報告をお願いします。
会員	「三つ葉の提言をすすめる市民の会」より、資料６を基に活動報告が行われた。
議長	「三つ葉の提言をすすめる市民の会」に対して、質問等はあるか。
議長	（質疑応答） どういった場で、誰を対象に話をするのか。

会員	主に児童館において、2～3歳児の就学前の子どもを育てる保護者や、核家族化により相談相手がいない、育て方に不安のある家庭を対象に、保護者会の時などに時間を設けていただき、話をしている。
議長	「三つ葉の提言」の内容を伝えるには静かな環境で、ある程度の時間をとって話をする必要があると思うが、どのくらいの時間を設けられているのか。
会員	15～20分程度である。児童館の配慮により、小さな子どもを一時的に保育してくれる場合もある。親の元でぐずってしまう子やじっとしてられない子もいるため、じっくり話を聞ける環境ではないかもしれないが、私たちとしては、ゆっくりと話し、特に、家庭内でも「あいさつ」が大切なので、必ず内容に盛り込むようにしている。
委員	会員数は何人か。
会員	8人。2人ずつで11児童館をまわっている。
委員	8人の会員で、話す内容は同じなのか。
会員	多少異なるかもしれないが、月に一回の定例会にて冊子を基に勉強をすることで、共通の認識はしている。それぞれの子育ての経験を活かし、「あいさつ」など、家庭・地域・学校等で取り上げられていることを加味した内容を考えている。
委員	小さな子どもがいる保護者に話を聞いてもらいたい、という気持ちは大変よくわかる。小さな子どもを預けて話を聞くのは、確かに15～20分が限度だと思う。当日に話す内容については、冊子を、家庭で時間のある時に読んでもらうことを前提に、興味関心の高そうな箇所や今まで質疑の多かった箇所にポイントを絞って話されてはいかがか。
会員	今後の参考にする。
議長	以上で議事（2）を終了とする。 （「三つ葉の提言をすすめる市民の会」退室。）

議長	<p>(3) 情報交換について</p> <p>委員各位から日頃の活動報告や意見をいただき、情報交換をしたい。</p>
委員	<p>(情報交換・質疑応答)</p> <p>学校ごとにあるおやじの会について、市としての位置付けはどうなっているのか。</p> <p>また、過去に「ねこの手かし隊」のような団体の表彰はあるのか。</p> <p>今後、各学校のおやじの会の活動内容を調べて、表彰対象になるようであれば、推薦していきたいと考えている。</p>
委員	<p>美原中学校のおやじの会を例にとると、発足は平成15年度。当時、生徒指導としても、落ち着かない状況の中、保護者も何かできないか、ということから、お父さん方が立ち上がって、地域のパトロールを教員と一緒にしたり、学校行事へのお手伝いをしたりと、学校の教員と地域が協力していくことを趣旨として活動が開始した。その後、学校は落ち着いてきたが、美原中学校では、その後も活動を続けていただいている。PTA活動のような位置付けではない。</p>
事務局	<p>過去に、学校単位のPTAや子ども会育成会といった組織の表彰歴はある。今回の「ねこの手かし隊」については、青少年の健全育成を目的に、北野小学校で長年、落ち葉掃きや花壇の手入れなどの活動を通じて環境改善を図っている団体で、表彰の規程に合致しているものになる。</p>
議長	<p>表彰規定に合っていれば、これからもぜひ推薦していただき、この場で審議したいと思っている。</p>
委員	<p>私の所属する団体が主催している「子どもやきいも大会」は、年に1回、社会を明るくする運動の一環として、山口の中氷川神社で500～600人が集まって、行っている。対象は幼稚園、小学校の児童だが、それをお手伝いして下さるのが中学校の生徒・先生と小中学校の保護者（PTA）。遊びを通じた交流や、芋を焼く作業に協力して下さり、青少年健全育成にご功労があったとして、昨年、本協議会にて表彰していただいたことがある。</p>
事務局	<p>過去の受賞歴の中では、平成28年度に狭山ヶ丘中学校の生徒が迷子を保護し</p>

	<p>た例がある。表彰基準では活動期間が3年以上という定めがあったが、1回限りの活動であっても、この協議会の場で承認を得て表彰をした例もある。協議会の中で検討いただければと思う。</p>
議長	<p>表彰の重みは守りつつ、委員各位には対応していただきたいと思う。</p>
議長	<p>おやじの会についての回答はこれでよろしいか。</p>
委員	<p>来年の表彰に向けて準備していきたい。</p>
副会長	<p>おやじの会は全ての学校にあるのか。</p>
委員	<p>把握していないが、1年かけて調査する。全校にはない。</p>
委員	<p>「三つ葉の提言」の5ページにも「お父さん、出番ですよ」とある。おやじの会もそれにあたるかもしれない。調べて推薦していただけたらと思う。</p>
議長	<p>公募委員の皆様はいかがか。</p>
委員	<p>所沢は年齢的なバランスがよい町だと思っている。青少年の問題については、こういった集まりで成り立っていることがわかった。青少年だけではなく高齢者との連携や、世代を超えた繋がりがあつたら、もっとよりよい町になるのではないかと思う。そうした取り組みは市としてあるのか。</p>
委員	<p>社会福祉協議会では、子ども・高齢者・障害者の問題を一体的に考えていこうと活動している。例えば、子どもと障害者、子どもと高齢者という問題では、都内には、小学校内に高齢者施設があり、子どもたちと交流できる複合施設となっている。所沢市にそういった施設はないが、同様に、高齢者の施設に子どもたちが訪ねたり、逆に子どもたちの施設に高齢者を連れて行き、交流している取り組みはある。また、地域ごとにある長生クラブ連合会への支援や、健康づくりのための百歳体操・元気体操といった取り組みもある。高齢者も障害者も子どもたちも、連携をとることで、誰もが自分の生まれ育った場所で幸せになれるような、様々な取り組みがされている。社会福祉協議会ではそうした専門職もおいている。</p>

事務局	<p>高齢者や青少年の交流を対象とした取り組みとして、地域の中で自治会が中心となって、世代を超えたお祭りや交流祭りなどがある。お祭りなどを通じて、高齢者と青少年の交流や地域の情報共有が図られ、地域の人と顔見知りになることで、安全な地域づくりにも繋がっており、そうした活動が活発になっているように感じる。</p>
委員	<p>例えば「三つ葉の提言をすすめる市民の会」のような活動に、所属したい、お手伝いをしたいと考える高齢者はまだいると思うので、そうした情報を知る機会を作れたらよいと思う。</p>
議長	<p>以上で議事（３）情報交換を終了とする。 （議長解任）</p>
事務局	<p>6 その他</p> <p>審議いただいた『優良青少年及び健全育成功労表彰』については、7月17日（水）午後1時から中央公民館ホールを会場に開催される社会福祉大会で行う予定である。後日、改めて委員には通知するので、出席をお願いしたい。</p> <p>以上をもって、令和元年度第1回所沢市青少年問題協議会を終了する。</p> <p>7 閉会</p>